

第1号様式（第7条関係）

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛 先) 京 都 市 長		平成29年8月7日																					
報告者の住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 滋賀県彦根市西今町1番地		報告者の氏名（法人にあっては、名称及び代表者名） 株式会社平和堂 代表取締役社長 平松 正嗣																					
京都市地球温暖化対策条例第22条第2項の規定により報告します。																							
環境マネジメントシステムの名称	ISO14001:2004年版																						
適用範囲	アル・プラザ醍醐、フレンドマート梅津店、フレンドマート葛野山ノ内店、フレンドマートMOMOテラス店																						
導入年月日	2002/7/21																						
認証番号	JQA-EM2493																						
基本方針	私たちは、お客様のご満足向上をめざし、安全で安心な消費にサービスの提供を行うとともに、地域環境保全のために自ら責任を持ち、全社をあげて取り組んでいきます。さらにお取引先や地域社会とのコミュニケーションを重視した環境保全活動を進めることで持続可能な循環型社会に寄与していきます。																						
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	環境配慮型商品の販売拡大 100億円 一次エネルギー使用量の削減 前年比原単位1% レジ袋の使用重量の削減 前年比原単位1% CO ₂ 排出量の削減 2005年度対比原単位36% 生ごみのリサイクル率の向上 60% 平和堂エコビースクラブの拡大 実施回数200回 平和の森づくりの推進 参加人数900名																						
目標を達成するための取組の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・環境セレクト商品の販売拡大・POP訴求・ポスター作成 ・節電・空調点検の徹底、温度管理表管理、省エネ設備への入替 ・お買物袋持参運動の推進、販促物への持参促進掲載 ・省エネ設備入替・エネルギー転換 ・生ごみ分別回収店舗の拡大、食品リサイクルの継続、リサイクル業者選定 ・店舗商圏内小学校へのアプローチ ・森づくり協定地域の活動計画の推進 																						
目標を達成するための取組の進捗状況	環境マネジメントプログラムに基づき、上記取組内容を実施。取組内容の変更はなく、達成が難しい状況の目標については不適合として是正、予防措置を講じて改善に取り組み進めた。																						
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	<table border="0"> <tr> <td>環境配慮型商品の販売拡大</td> <td>114億円</td> <td>◎</td> </tr> <tr> <td>一次エネルギー使用量の削減</td> <td>前年比原単位0.42%</td> <td>△</td> </tr> <tr> <td>レジ袋の使用重量の削減</td> <td>前年比原単位2.2%</td> <td>◎</td> </tr> <tr> <td>CO₂排出量の削減</td> <td>2005年度対比原単位38.0%</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>生ごみのリサイクル率の向上</td> <td>56.7%</td> <td>△</td> </tr> <tr> <td>平和堂エコビースクラブの拡大</td> <td>実施回数98回</td> <td>△</td> </tr> <tr> <td>平和の森づくりの推進</td> <td>参加人数875名</td> <td>△</td> </tr> </table>		環境配慮型商品の販売拡大	114億円	◎	一次エネルギー使用量の削減	前年比原単位0.42%	△	レジ袋の使用重量の削減	前年比原単位2.2%	◎	CO ₂ 排出量の削減	2005年度対比原単位38.0%	○	生ごみのリサイクル率の向上	56.7%	△	平和堂エコビースクラブの拡大	実施回数98回	△	平和の森づくりの推進	参加人数875名	△
環境配慮型商品の販売拡大	114億円	◎																					
一次エネルギー使用量の削減	前年比原単位0.42%	△																					
レジ袋の使用重量の削減	前年比原単位2.2%	◎																					
CO ₂ 排出量の削減	2005年度対比原単位38.0%	○																					
生ごみのリサイクル率の向上	56.7%	△																					
平和堂エコビースクラブの拡大	実施回数98回	△																					
平和の森づくりの推進	参加人数875名	△																					
事業活動に係る法令の遵守の状況	10月に全店舗での環境法規制等の自主点検を実施。直近までの届出、報告書類等の状況確認、法定測定の実施及び基準値内の結果確認。 廃掃法、容り法、食り法の定期報告についても問題なし。 地域の条例対応については、調査確認の上、対応済みを確認。																						
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	マネジメントレビューを毎年1月に、社長へ年間のEMSの進捗状況を報告し実施している。レビューの結果、新規3ヶ年計画の策定に際し、今後予想される環境の変化を考慮し、注力して取り組む項目を分析し内容を検討する。EMS規格改定への取り組み、店舗方針とEMS取組との連動、60周年に向けた各取組の内容のレベルアップを支持を受け平成28年の運用に反映。																						

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。